

レファレンス だより

2013年5月号
No. 126

福岡市総合図書館
図書サービス課 相談係
☎092-852-0632



図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。（法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。）

■レファレンス受付件数（2013年2月分）

参考	人文	社会	自然	郷土
77	1,548	401	313	262
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
331	79	794	937	4,742

（開館日 23日 一日平均 206件）

※ 「2階C1」などと表記しているものは総合図書館の棚番号です。また、「813.1」などと表記しているものは分類番号で、数字の左にRが付いている資料、郷土資料は貸出ができませんので、館内でご利用ください。本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今月のレファレンス徹底解説！

Q：肉醬（ししびしお）という食べ物について知りたい。『倭名類聚抄』など古い文献に記述があるようだが、他にもどのような文献に載っているのか調べたい。

■まず、肉醬について辞典で調べる。

『日本国語大辞典 第2版 第6巻 さこう-しゅんひ』（小学館 2001年）2階C1 R813.1/-
ししびしお【肉醬・醃】の項目に、魚や鳥などの肉の塩漬け、また、乾肉を刻み、麴とまぜて製したものとある。出典として、『延喜式』や『和名抄』（⇒『倭名類聚抄』の略称）の名前が挙がっている。

■肉醬に“醬”という文字が使われていることから、醤油に関する資料をしてみる。

『平安時代の醤油を味わう』（松本 忠久／著 新風舎 2006年）2階E15 588.6/7

醬は、肉醬・草醬・穀醬の三種類に分けられ、この三種類の中でもっとも古く記録されているのが肉醬（にくびしお）であると書かれている。今から三千年以上も前の周時代の中国に、塩辛のような肉醬があり、これを醃（かい）といった。のちに日本に伝わり、「大宝令」にその名が出ているとある。

この「大宝令」には、宮内省大膳職（だいぜんしき）の任務として、調の雑物の管理、宮中用の料理をつくること、肉醬、草醬、穀醬、菓子、餅などを製造することを定めている。

『日本の味醤油の歴史』（林 玲子／編 天野 雅敏／編 吉川弘文館 2005年）2階E15 588.6/-

食材を塩漬けにして発酵させたものを醬といい、漬けるものによって、動物性のものには魚醬（うおびしお）・肉醬（ししびしお）があり、植物性のものには草醬（くさびしお）・穀醬（こくびしお）があったと書かれている。

■肉醬という言葉がどのような文献に載っているか、

古事類苑全文データベース【<http://ys.nichibun.ac.jp/kojiruien/>】を使って調べる。

古事類苑とは…明治時代に成立した百科事典。六国史以下、慶応3（1867）年までの基本的な文献資料に見られる制度・文物・社会全般の事項を30部に分類し、原文のまま収めています。『日本国語大辞典』（小学館）より

“肉醬”（醬の字は旧字体の醬を使用）というキーワードで検索すると、肉醬が含まれるページは、飲食部の中に2か所ある。該当の箇所を確認すると、上記の『日本国語大辞典』に出典として挙げられていた『延喜式』、『倭名類聚抄』をはじめ、『令義解』や『節用集』などに記述があることがわかる。

*古事類苑は、図書資料もあります。

『古事類苑 [43] 飲食部』（吉川弘文館 1980年）2階C1 R031.2/3 神宮庁 大正2年刊の復刻



その他にもこんな質問がありました

Q：世界の国名の漢字表記が知りたい。

■日本語辞典

『宛字外来語辞典』(宛字外来語辞典編集委員会／編 柏書房 1991年) 2階 B1 R813.7/7

幕末から明治期を中心に利用されていた当て字を収録した辞典。「外国名の漢字表記および略語表記例一覧」という表があり、明治期以降の公文書等から抄出した代表的な国名をまとめている。露西亜(ロシア)、仏蘭西(フランス)、独逸(ドイツ)等。また、本文の「地名」の項目からは「貝加爾(バイカル)湖」「達迷塞(テムズ)川」など、より詳しく地名を引くことができる。

『「宛字」の語源辞典』(杉本つとむ／著 日本実業出版社 1987年) 閉架書庫

「外国名の宛字」として、世界地図上に主な国の名前を書いて紹介しているページがある。業平(ジャパン)、英吉利(イギリス)、西班牙(スペイン)、布哇(ハワイ)、新西蘭(ニュージーランド)等。

『例解学習漢字辞典 第6版』(藤堂明保／編 小学館 2004年) 1階子ども参考図書 R81/レ

学生用の漢字辞典。巻末に「当て字のいろいろ」という項目があり、解説がある。アメリカのことを「米」と書くのは、かつて「亜米利加」と書き表していたことの名残とある。アメリカを「米」、フランスを「仏」と表しても、「こめ」「ほとけ」という漢字の意味とは何の関係もなく、読みだけを利用しているとあり。今日ではカタカナの普及により、当て字を使うことはほとんどなくなったが、国名を短く表現したいときには役に立っているとある。

Q：「犬追物」(いぬおうもの)を題材にした絵が見たい。

■百科事典

『日本大百科全書 2 2版 いーうう』(小学館 1994年) 2階 C1 R031/-

「犬追物」は、走る犬を馬上から弓矢で射て優劣を競う武技で、鎌倉時代から室町時代にかけて盛んに行われたとある。

■美術関連

『日本美術作品レファレンス事典 絵画篇 近世以前』(日外アソシエーツ 1998年) 2階 C12 R702.1/-
「犬追物図」「犬追物図屏風」として、以下の3冊の資料に犬追物を描いた屏風絵の掲載が確認できた。

『日本屏風絵集成 第12巻 風俗画-公武風俗』

(武田 恒夫／[ほか]編集 講談社 1982年) 2階 B15 721.08/-

狩野山楽の作をはじめ、犬追物の場面を描いた屏風絵が多数載っている。また、「犬追物図屏風定型の成立と展開」と題した論文で、現存する犬追物図屏風の作例(桃山時代から江戸時代にかけてのもの)について解説している。

『戦国合戦絵屏風集成 別巻 戦国武家風俗図』(中央公論社 1981年) 2階 B16 721.02/セ

『新編名宝日本の美術 21：小学館ギャラリー 友松・山楽』(小学館 1991年) 2階 B16 708/シ

Q：こどもと一緒に竹笛を作りたい。素人でも作れるような簡単な本はないか。

■楽器・工作関連

『竹でつくる楽器』(関根 秀樹／著 創和出版 1992年) 1階児 36 J763/セ/5.3

材料である竹の入手方法と道具についての説明あり。作り方のイラストと完成品の写真がある。外国の竹笛も含め、14種類の作り方を紹介している。具体的に、端から何ミリで穴をあけるなどの指示があり分かりやすい。鼻で吹く笛やヘビ使いの笛などといった、ユニークな外国の笛もあり楽しめる。

『手づくり遊び 5 音を出す』(同朋舎 1985年) 閉架書庫

15種類の笛を紹介。作り方はイラスト。珍しいものでは、ヘブライ時代(紀元前2000年頃)の笛で、何本かの管を束ねて作る“パンの笛”が紹介されている。

『音と楽器をつくる 4』(繁下 和雄／著 大月書店 1983年) 1階児 36 J375.76/シ/5.3

7種類の笛に加え、応用として作れる笛も紹介されている。副書名は「シリーズこどもとつくる」とあ

るが、篠笛や尺八に至ってはかなり本格的。楽器についての説明も詳しい。作り方の手順は白黒写真もあり分かりやすい。

『ふるさと子供グラフィティ 新装版』(原賀 隆一/絵・文 クリエイト・ア 2009年)1階児 36 J384.5/ハ/5.3
著者がこども時代に作って遊んでいた笛を、イラストとともに紹介。作り方だけでなく、こどもが作る上での刃物の扱いの注意点や安全に作るためのアドバイスもある。ピーピー笛、ブーブー笛、水笛、ガリガリ笛など吹き方もあり。

Q： 中小企業における「コンクリート圧送業」の経営指標が知りたい。

■経営指標関連

『中小企業の経営指標』(中小企業庁/編 中小企業診断協会)2階 C18 R336/チ

平成8年度調査までは「コンクリート圧送業」(業種番号10602000)の項目があるが、平成9年度～平成14年度調査では「土木・コンクリート工事業[圧送]」(業種番号10502000)、平成15年度調査では業種番号は変わらないが「土木・コンクリート工事業」のみ表示され、[圧送]が消えている。

『中小企業の財務指標 平成19年発行』

(中小企業庁/編 中小企業診断協会 2007年)2階 C3 R336.83/チ/ピジ 叔2

『中小企業の経営指標』は平成16年以降『中小企業の原価指標』と合併し、『中小企業の財務指標』に改題。業種番号の表記はなくなり、建設業の小分類業種名に「とび・土木・コンクリート工事業」として掲載がある。

『小企業の経営指標 2009：建設業、製造業』

(国民生活金融公庫総合研究所/編 中小企業リサーチセンター 2009年)2階 C3 R335.35/シ/ピジ 叔2
業種別経営指標(建設業)に「土木・コンクリート工事業」、売上高規模別経営指標(建設業)に「とび・土木・コンクリート工事業」の項目がある。

『全国企業財務諸表分析統計 [2011]』(帝国データバンク 2011年)2階 C3 R336.83/セ/ピジ 叔2
中小企業だけではなく、大企業も含めた網羅的な情報を得られるのが特徴で、約600業種の経営指標が確認できる。建設業の職別工事業に「とび・土木・コンクリート工事業」の項目がある。

Q： 編み物の模様には意味があるとのことだが、何か本はないか。

■編み物関連

『アラン模様100』(日本ヴォーグ社 1992年)閉架書庫

代表的なアラン模様が12種類、写真付きで紹介されている。アラン模様とはアイルランドの西側に位置するアラン諸島に伝わる模様。「Cable(ケーブル)」はアランセーターでもっとも多く使われる縄編み。漁師が使うロープを表し、安全と豊漁の願いが込められている。「Spoon(スプーン)」は、家族が十分な栄養を取り、健康で日照りや飢饉で苦しむことなく、大漁をもたらずであろうという祈りが込められているとある。



『紀行・アラン島のセーター』
(伊藤 ユキ子/著 晶文社 1993年)

『海の男たちのセーター』(とみた のり子/著 日本ヴォーグ社 1989年)閉架書庫

イギリス沿岸地域に伝わる編み物、ガンジーセーターについて書かれている。ガンジーセーターの模様は「^{いかり}錨」「網」「浜から家へと続く階段」「ヘリンボーン(ニシンの骨)」などという名から分かるように、漁師の生活と何らかの関連性がある。しかも個々の家族、村、地方によって独自のパターンと組み合わせを持っているため、パターン1つでその漁師の出身地、時には家族名まで分かると言われるとある。

『編物の歴史』(イブ・ハーロー/編 日本ヴォーグ社 1979年)閉架書庫

シェトランド諸島(スコットランド)の島の1つフェア島のおばあさんが孫のために編んだセーターにまつわる話が紹介されている。「そのセーターは「生命の水」「生命の種」と呼ばれる模様で、裾から編み始められ、「生命の花」へと咲き上ります。そして彼を導きたまえという心をこめて「希望の錨」から「星」へと続いているのです。肩にはよい人生をさずかりますようにと「栄光の冠」が編まれています」とある。



今月の一冊！

『時代考証事典』

(稲垣 史生／著 新人物往来社 1979年) 2階 C10 R210.5/4

江戸時代の制度を中心にまとめられた時代考証事典です。五十音順の索引から項目を調べることはもちろん、「1 お役と詰部屋」、「2 武家の格式」というように章立てで構成されているので、読み物としても楽しめる内容になっています。また、幕府機構職制表、幕府代官表、諸藩要目表、江戸城之図、綱吉公御代江戸城御本丸表御殿之図が附録として収録されています。同著者による『続・時代考証事典』もあり、こちらは風俗、その他についてまとめられています。時代劇や時代小説で疑問に思うことや、興味をもった事柄について調べてみてはいかがでしょうか？

使ってみました！⇒ “寺子屋” について調べる！

「14 江戸の学制」の章に私立小学校の寺子屋という項目があり、鎌倉時代に僧侶が付近の子どもを集め、読み書きを教えたのが始まりで、生徒を「寺子」、入学することを「寺入り」といったことがわかります。また、寺子屋は室町時代から桃山時代末期へかけ次第に発達したが、学校らしくなったのは江戸時代で、明治時代に入り、公立小学校が完備するまで続き、明治5年新学制により、廃止されて小学校となったこと、7、8歳で寺入りしてまずやることは、いろは48文字の練習であるが、生徒の課程はばらばらで家業により教科書も違っていたことなどが説明されています。また、学費がどれほどかかったかなどについても書いてあります。



図書館活用術 ～各図書館に自動返却機を設置しました～

図書館の開館時間中に利用できる自動返却機を貸出カウンターそばに設置いたしました。 図書の返却のみの方はぜひ、ご利用ください。閲覧コーナーにある図書の貸出の際には、自動貸出機もご利用いただけます。

※ 図書の附録やCD、DVD、ビデオ、カセット、書庫納の図書、他市等の図書館から取り寄せた貸出資料は、従来どおり窓口での貸出、返却をお願いします。



疲れが溜まっていませんか？

緑が美しい爽やかな季節になりましたね。4月は異動や転居で慌ただしく過ごした方も多いのではないのでしょうか？新入生、新社会人としてのスタートを切った皆様、新しい環境には慣れましたか？張りつめていた気分がだんだんと落ち着いてくるこの時季は、体の不調が出やすい時でもあります。ちょっと疲れたかな？と思ったら無理せず休むことも大切です。たまにはのんびり読書もおすすめですよ。図書館にはストレス解消や疲労回復の参考になる本もたくさんありますので、どうぞご利用ください。

